

平成24年度 みえフードイノベーションプロジェクト商品一覧

(平成25年3月31日現在)

番号	商品名	概要	販売者
1	シカコロオチャメカレー	鹿肉を用いたコロケカレーを県内CoCo壱番屋全店30店舗で販売。(H24.6.3~7.31)	CoCo壱番屋
2	お肉が美味しくなるフルティソース	鹿醤を原料にした調味料ソースの開発	ヤマモリ㈱
3	鹿肉ペットフード(ハードタイプ)	鹿肉を原料にしたペットフードの開発(ハードタイプ)	ビッグウッド㈱
4	鹿肉ペットフード(ウェットタイプ)	鹿肉を原料にしたペットフードの開発(ウェットタイプ)	ビッグウッド㈱
5	鹿肉料理・柑橘果汁コースメニュー	鹿肉を用いたジビエ料理と柑橘果汁を用いたスイーツのコースメニューの開発	ミュゼボンヴィヴァン
6	鹿肉料理・柑橘果汁メニュー	鹿肉を用いた料理と柑橘果汁を用いたリキュールの開発	カティーサーク
7	伊勢なぎさの神話バウム	真珠の粉末を配合した新感覚バームクーヘンの製造・販売	港屋珈琲
8	日輪	米粉を配合したバームクーヘンの製造・販売	港屋珈琲
9	伊勢茶バウム	伊勢茶、米粉を配合したバームクーヘンの製造・販売	港屋珈琲
10	柚子アイスクリーム	ゆず果汁を使ったアイスクリームの開発	大内山酪農
11	柑橘リキュール	柑橘(サマーフレッシュ、新姫、甘夏等)果汁を使ったリキュールの開発	伊勢門本店
12	伊勢柚子真鯛	柚子果皮を添加した飼料で仕上げた養殖真鯛の生産・販売	チーム錦
13	高糖度ミニトマト	環境制御できる植物工場で栽培した高糖度ミニトマトの生産	アズマファーム三重
14	キジツ(生薬)	生薬用甘夏園地の改良と未成熟果実の加工によるキジツ(生薬原料)の生産	JA三重南紀
15	鹿皮名刺入れ	鹿や猪の皮を使った小物商品などの開発・販売	カオパオ
16	伊勢の食卓	異業種連携により製造元が異なる商品の同一梱包化などによる新商品の開発・販売	丸中商店
17	シカ肉解体処理体制整備	高品質で衛生管理が行われた鹿肉を安定出荷できる体制の構築	かじか、スピリッツ、大台いの鹿店
18	スギ枝供給体制整備	スギ枝、花粉の収集システムの構築	県内森林組合
19	熟成かぶせ茶	まろやかで豊かな香りを出す二重被覆と低温による保存技術(熟成)を活用した茶商品	水沢茶農協
20	伊勢まだい	全国3位の養殖マダイを柑橘、お茶、海藻粉末を添加した飼料で仕上げ、付加価値を向上させた「伊勢まだい」のブランド化とその生産モデルの構築	三重県漁連

みえセレクション制度

1 目的

みえセレクション制度は、農林水産物、食品、酒類等について、県が特徴ある優れた産品を選定し、大都市圏等に情報発信することで、県産品の販路拡大につなげることを目的に平成24年度に創設した制度で、平成27年度末までに200品目を選定予定です。

2 2013みえセレクション(第1回)選定品一覧

番号	事業者	選定品名
1	有限会社山藤	骨なし串ひもの
2	小林徹(手駒銘茶センター)	伊勢乃国特別栽培はとむぎ茶ティーバッグ
3	有限会社深川屋	銘菓 関の戸
4	サンジルス醸造株式会社	伊勢志摩産あおさ使用 即席料亭合わせあおさ汁
5	株式会社いとめん本店	手打式伊勢うどん
6	株式会社大田酒造	純米吟醸 半蔵 神の穂
7	三井食品工業株式会社	伊勢たくあん
8	有限会社浜地屋	熊野揚げ
9	株式会社夢工房くまの	マルチみかん100%ジュース
10	有限会社マサヤ	あおさ焼酎(この空 この海 このあおさ)
11	東海醸造株式会社	「八丁仕込み」黄金味噌
12	三昌物産株式会社	伊勢赤どり燻製
13	東邦産業株式会社	エリンギ「ラグジュアリー」
14	伊賀南部農業協同組合	伊賀米コシヒカリ
15	株式会社伊勢萬	伊勢梅酒ウメノミコト
16	株式会社荒木海産	伊勢手掘りあさり
17	九鬼産業株式会社	九鬼特撰芳醇黒胡麻油
18	有限会社ヤマショー	紀北の魚ギョーザ
19	有限会社ミスズ	プレミアム松阪豚 ロース
20	伊賀北部農業協同組合	伊賀米コシヒカリ
21	飛鳥たかな生産組合	熊野特産たかな漬け めはり
22	石川酒造株式会社	純米 噴井 瑠璃色

① 野菜

ア 野菜価格安定制度（野菜生産出荷安定法）

生産者（出荷団体）と国、県が負担金を積み立て、資金を造成し、価格が著しく下落した場合に、生産者に対し価格差補給金として交付する事業で、生産者の経営安定と消費者への野菜の安定供給を図る制度。

この制度には、国民の消費生活及び地域の生産振興上重要な品目で、定められた産地から出荷される指定野菜（キャベツなど 14 品目のうち農林水産大臣が指定）とこれに準ずる特定野菜（ブロッコリーなど 29 品目のうち知事が認定）の価格安定制度がある。

	県内の指定産地、特定産地
指定産地 (7産地)	北勢（冬春トマト）、三重四日市（秋冬はくさい）、四日市（ばれいしょ） 鈴鹿（秋冬はくさい）、中勢（冬キャベツ）、中勢（春キャベツ）、伊勢（秋冬ねぎ）
特定産地 (18産地)	中勢（ブロッコリー）、中勢・伊勢度会・志摩・多気郡（イチゴ）、四日市（かぶ） 三重四日市・鈴鹿（春キャベツ）、三重四日市・鈴鹿（冬キャベツ）、津安芸（冬春キュウリ）、松阪（たまねぎ）、多気郡（夏秋トマト）、四日市・多気郡（冬春トマト）、 三重四日市（冬にんじん）、伊勢（春ねぎ）、伊勢（夏ねぎ）

イ 野菜産地強化計画

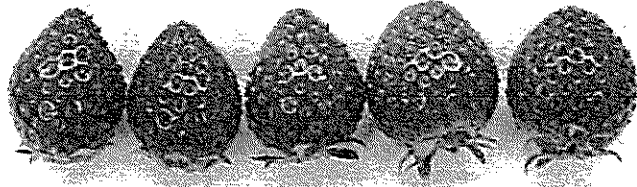
各産地の特性や意向を踏まえ、産地の将来像・目標を定めた計画（JA等が策定）。

計画策定 主体名	産地数	品目
桑名農協	1	冬春トマト
三重長島農協	2	冬春トマト、なばな
みえいなべ農協	1	キャベツ
三重四日市農協	7	冬春トマト、秋冬はくさい、いちご、秋冬キャベツ、ばれいしょ、かぶ、 ねぎ
鈴鹿農協	5	秋冬はくさい、春キャベツ、ブロッコリー、トマト、いちご
津安芸農協	4	冬キャベツ、キュウリ、ナス、いちご
三重中央農協	5	春キャベツ、冬キャベツ、ブロッコリー、なばな、いちご
一志東部農協	7	葉ねぎ、トマト、冬キャベツ、大根、ブロッコリー、いちご、なばな
松阪農協	6	たまねぎ、冬キャベツ、いちご、なばな、モロヘイヤ、キュウリ
多気郡農協	9	白ねぎ、トマト、キャベツ、はくさい、ロメインレタス、いちご、 しゅんぎく、なばな、ブロッコリー
伊勢農協	4	ねぎ、トマト、いちご、キャベツ
鳥羽志摩農協	2	いちご、かんしょ
伊賀北部農協	1	アスパラガス
伊賀南部農協	1	かぼちゃ
(農)ねぎぼーず	1	たまねぎ

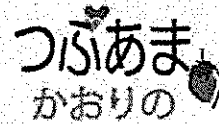
ウ イチゴにおける取組

つぶあまかおりの：種子が果実表面に浮き出ているもので、通常品より糖度が高く美味しい。

(かおり野の1商品として、現在商標登録申請中)



つぶあまかおりの



ロゴマーク

② 果樹

ア 果樹産地構造改革計画

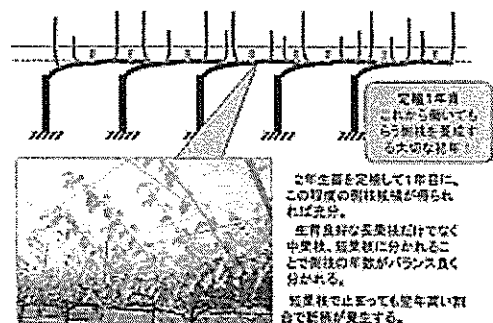
果樹農業振興特別措置法に基づき、各産地の特性や意向を踏まえ、産地の将来像・目標を定めた計画（生産出荷団体や市町等が組織する産地協議会が策定）。

計画策定主体名	品目数	作目名
三泗地区果樹振興連絡会	3	みかん、なし、くり
津安芸地域果樹振興協議会	3	みかん、なし、うめ
J A 鈴鹿果樹産地構造改革協議会	9	みかん、なし、かき等
久居果樹産地協議会	2	ぶどう、なし
一志東部香良洲果樹産地構造改革協議会	1	なし
一志東部いちじく産地構造改革協議会	1	いちじく
松阪産地構造改革協議会	3	みかん、なし、かき
多気果樹産地協議会	2	みかん、かき
玉城次郎柿産地協議会	1	かき
南勢産地協議会	3	みかん、他柑橘、うめ
伊賀地域ぶどう産地協議会	1	ぶどう
伊賀地域梨産地協議会	1	なし
紀北地域果樹産地協議会	2	みかん、他柑橘
三重南紀みかん産地再編構築委員会（熊野市、御浜町、紀宝町）	2	みかん、他柑橘
御浜柑橘産地協議会	2	みかん、他柑橘
紀南広域交流「うめの郷」協議会	1	うめ

イ 低コスト高品質生産技術

・ナシジョイント栽培

複数樹の主枝部を接ぎ木で連結し、直線状の集合樹として仕立てる技術で、樹冠拡大が短期間で終了し、早期の成園化や品質の安定が期待できる。また、単純樹形のため、作業の移動が直線的になり、栽培管理の省力・効率化ができる。



・みかんのマルチドリップ栽培

マルチ（地表面を覆うフィルム）を敷き、その下に点滴チューブを配置することで、適切な水管理ができ、高品質果実の割合を高める技術。また、点滴チューブで液肥を施すこともでき、施肥作業を軽減したり、収穫後の樹勢回復にも効果的である。

ウ みかんのタイ輸出の状況

平成 22 年度から J A 三重南紀がタイへ早生温州みかんを輸出している。平成 24 年度には早生温州ミカン 8 トン、不知火（デコポン） 0.5 トンの計 8.5 トンを輸出した。また、タイのシリントーン王女殿下に早生温州ミカン 40 kg を献上するとともに、在タイ日本大使館主催によりバンコクで開催された天皇誕生日レセプションに出品して好評を得た。

③ 茶

ア 伊勢茶 G A P

G A P とは、Good Agricultural Practice の略で、農業生産活動の各工程の正確な実施、記録、点検及び評価を行うことによる持続的な改善活動のこと。

「伊勢茶 G A P」は、「安全安心な伊勢茶づくり推進委員会」が構築した仕組みで、栽培工程のチェックを茶工場が行うなど、前工程のチェックを次工程の事業者が行う仕組み。

イ 特別仕立かぶせ茶

茶樹を被覆するかぶせ処理を工夫（茶業研究室が開発）し、より旨みを高めたかぶせ茶。

④ 花き花木



三重県植木まつり
平成 24 年 10 月 20 日～21 日
鈴鹿フラワーパーク



三重県花き品評会
平成 24 年 12 月 5 日～6 日
メッセウイング津



花育講習会
平成 24 年 8 月 3 日
花植木センター



フラワーEXPO
平成 24 年 10 月 10 日～12 日
幕張メッセ

燃油価格高騰緊急対策

- 近年、燃油価格が高水準にあることから、経営費に占める燃料費の割合が大きい施設園芸の経営を圧迫。
- このため、省エネ推進計画を策定した産地に対して、ヒートポンプなど省エネ設備のリース導入支援により燃油価格に影響を受けにくい経営構造への転換を推進。
- また、計画を推進する2年間に限り、燃油価格が一定基準を上回った場合に補てん金を交付するセーフティネットの構築を支援。

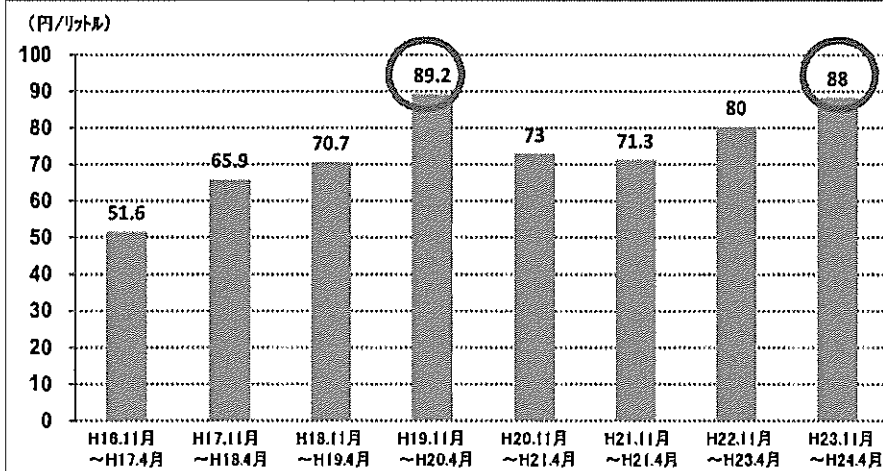
施設園芸における燃油価格高騰の影響

- 経営費に占める燃料費の割合は極めて高い。
(漁業と同等に3割程度)
- 最近の燃油価格(加温期間の平均価格)は、平成20年高騰時の価格に近づいている状況。

農業経営費に占める燃料費の割合

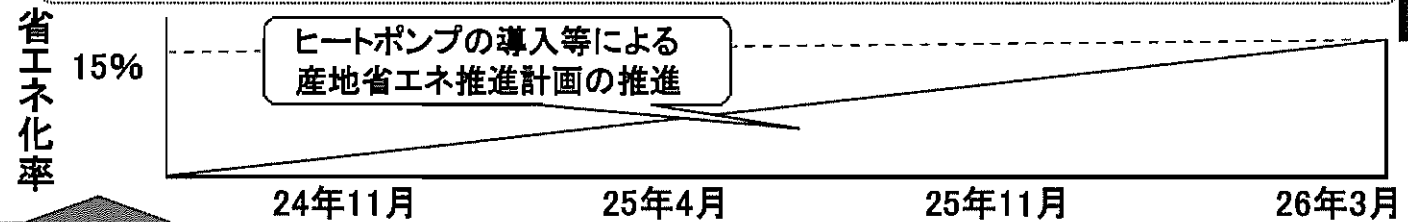
農業	ピーマン	32%
	ばら	31%
	マンゴー	44%
漁業	いか釣(沿岸)	33%
他産業	タクシー	7%
	トラック	5%

施設園芸の加温期間(11月~4月)におけるA重油の平均価格



施設園芸産地において省エネ推進計画を策定

- 燃油使用量削減目標(▲15%以上)と目標達成に向けた取組を設定。

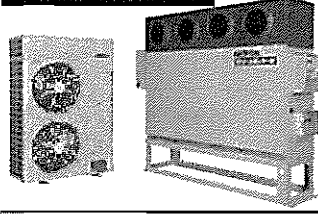


支援

施設園芸省エネ設備のリース導入の支援 (補助率: 1/2以内※)

※リース料のうち物件購入価格の1/2以内

ヒートポンプ



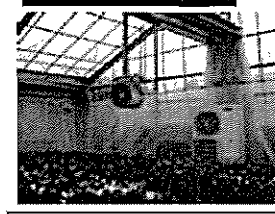
燃油削減率: 約60%

木質バイオマス利用加温設備



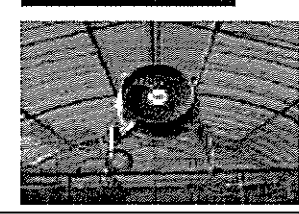
燃油削減率: ほぼ100%

被覆設備



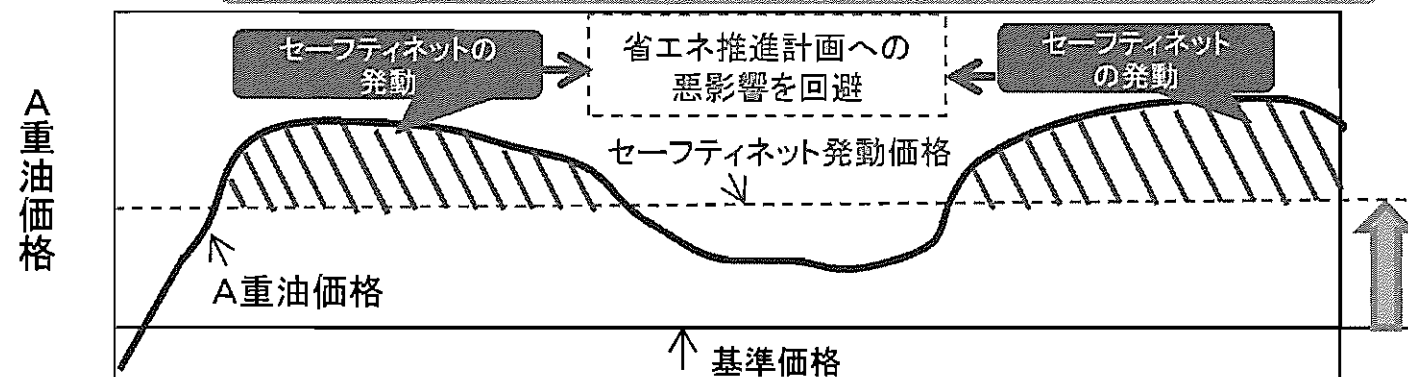
温室の保温効果向上等により燃油削減効果を助長

循環扇など



燃油価格高騰緊急対策(県域協議会に基金を設置)

施設園芸セーフティネット構築の支援 (補助率: 1/2)



燃油価格の影響を受けにくい経営構造への転換